

様式 1 技術提案提出要請者選定理由書（第 7 条関係）

技術提案提出要請者選定理由書

1. 業務名称：〇〇
2. 担当事務所：
3. 方式：〇〇プロポーザル方式
4. 公示日：
5. 選定通知日

評価項目	評価内容	A社	B社	C社	...
	【選定に用いた項目を記載】				
企業の経験及び業務実施能力	平成〇年度以降の同種又は類似業務の実績の内容				
	【追加項目を設定する場合】例（平成〇年度以降の技術者表彰、業務表彰経験の有無）				
業務実施体制	本社・支店等の支援体制				
	事務員の代わりに若手技術系社員を配置				
配置予定技術者の経験及び業務実施能力	管理技術者				
	「管理員Ⅱ」以上の資格の有無				
	平成〇年度以降の同種又は類似業務の実績の内容及び当該分野従事期間				
	平成〇年度以降の業務の経験				
	【追加項目を設定する場合】例（平成〇年度以降の技術者表彰、業務表彰経験の有無）				
点数					

上記の表における業者名は全て匿名。

参加表明書の提出者に順位をつける必要がない場合は、点数の代わりに「適」又は「不適」を記載。

必要に応じて別に定めるところに従い、適切な項目を記入すること

様式 2 (標準選定通知書及び提出要請書) (第 7 条関係)

番 号
平成 年 月 日

住所

商号又は名称

代表者氏名 様

西日本高速道路株式会社
〇〇支社長 〇〇 〇〇 印

技術提案書の提出者の選定通知書及び技術提案書の提出要請書
(業務名 〇〇業務)

平成〇年〇月〇日に公告を行い、平成〇年〇月〇日を期限として受領した標記業務の参加表明書を審査した結果、貴社を技術提案書の提出者として選定したので、下記のとおり提出を要請します。

記

1. 技術提案書の提出辞退は自由であり、辞退しても、それにより不利益な取扱いはいりません。

2. 技術提案書の作成に関する説明会
実施しない。

【説明会を行う場合は以下のとおり記載する※記載しない場合は以降の番号を繰り上げる】

- ①実施場所：〇〇支社〇階〇〇会議室
- ②実施日時：平成〇年〇月〇日 (〇) 〇〇時～〇〇時

3. 提出された技術提案書に関するヒアリング

- ① 実施場所：〇〇支社〇階〇〇会議室
- ② ヒアリングの日は協議の上、決定する。
- ③ 出席者：技術提案書の内容を説明できる者

【ヒアリングを行わない場合は以下のとおり記載する】

実施しない。

4. 技術提案書に関する質問の受付及び回答は、次のとおりです。

(1) 質問は、文書(様式自由、但し規格はA4判)により行うものとし、持参、郵便(書留郵便に限る)又は託送(※1)のいずれの方法でも可能とする。

- ① 質問の受け付け担当部署：説明書 1 1 の提出先と同じ
- ② 質問の受け付け期間：平成〇年〇月〇日 (〇) 〇〇時より
平成〇年〇月〇日 (〇) 〇〇時まで

※1 託送とは、民間事業者による信書の送達に関する法律(平成14年法律第99号)第2条第6項に規定する一般信書便事業者若しくは同条第9項に規定する特定信書便事業者による同条第2項に規定する信書便で書留郵便と同等のものをいう。以下同じ。

- (2) 質問に対する回答は、質問を受け付けした日から7日間（休日は含まない。）以内に電送又は電子メールにより行う。
5. 技術提案書の提出方法は、下記のとおりとする。
- ① 提出方法：○部を持参、郵送（書留郵便に限る）又は託送するものとする。
 - ② 提出先：西日本高速道路株式会社○○支社総務企画部経理課
(住所) 〒○○○-○○○ ○○県○○市○○町○-○-○
(電話) ○○○○-○○-○○○○
(FAX) ○○○○-○○-○○○○
 - ③ 受領期限：平成○年○月○日 (○) ○○時
6. 技術提案書の特定及び非特定の通知は、平成○年○月○日までに行います。
7. 技術提案書を提出した者のうち、特定しなかった者に対しては、特定されなかった旨及びその理由を書面により通知します。
8. 特定されなかった者は、平成○年○月○日までに書面により契約責任者に対して、非特定理由について説明を求めることができます。
9. 非特定理由についての説明を求められたときの回答は、平成○年○月○日までに書面により行います。
10. 照会窓口の連絡先：5. ②に同じ。
11. 詳細については、別添の説明書を参照して下さい。

以 上

様式3 (非選定理由通知書) (第8条関係)

非 選 定 理 由 通 知 書

番 号

平成 年 月 日

住所

商号又は名称

代表者氏名 様

西日本高速道路株式会社

〇〇支社長 〇〇 〇〇 印

先に申請のあった〇〇業務に係る参加表明書について、審査を行った結果、技術提案書の提出者として選定されませんでしたので通知します。

記

業務名	〇〇業務
非選定理由	

非選定の通知を受けた者は、書面により当職に対して非選定理由の説明を求めることができます。

非選定理由の説明要求の受付窓口について

・受付窓口 西日本高速道路株式会社 〇〇支社 総務企画部 経理課

〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇-〇

TEL 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

・受付期間 平成〇年〇月〇日から平成〇年〇月〇日（土曜日、日曜日及び祝日を除く）の午前10時から午後4時まで

様式4 (回答書(非選定))(第8条関係)

回 答 書

番 号

平成 年 月 日

住所

商号又は名称

代表者氏名 様

西日本高速道路株式会社

〇〇支社長 〇〇 〇〇 印

平成〇年〇月〇日付で、提出された非選定理由に係る説明要求に対して、次のとおり回答します。

1 業務名

〇〇業務

2 非選定理由に係る説明要求内容

「非選定理由通知書」(平成〇年〇月〇日付け〇〇第〇〇号)の説明

3 回答

〇〇〇〇

様式5 特定理由書（第13条関係）

特 定 理 由 書

- ① 対象業務 : ○○業務
 ② 方式 : ○○プロポーザル
 ③ 特定年月日 : 平成○○年○○月○○日

評価項目	評価内容	評価点	1 (特定業者)		2 A者		3 B者		備 考
			評 価	点 数	評 価	点 数	評 価	点 数	
			企業の経験及び業務実施能力	平成○年度以降の同種又は類似業務の実績の内容					
業務実施体制	本社・支店等の支援体制								
	事務員の代わりに若手技術系社員を配置								
配置予定技術者の経験及び業務実施能力	管理技術者	「管理員Ⅱ」以上の資格の有無							
		平成○年度以降の同種又は類似業務の実績の内容及び当該分野従事期間							
		平成○年度以降の業務の経験							
特定テーマに対する技術提案	管理技術者が全体工事を把握するための取り組み	的確性							
		実現性							
		独創性							
	工事等に関する内業における資料作成を迅速に行うための取り組み	的確性							
		実現性							
		独創性							
	工事等に関する外業における施工管理の的確性・効率性にむけた取り組み	的確性							
		実現性							
		独創性							
	NEXCO 社員と管理技術者とのコミュニケーション（意思疎通）の提案	的確性							
		実現性							
		独創性							
情報セキュリティに関する提案	的確性								
	実現性								
	独創性								
合計									
参考見積	提案内容と見積内容の整合性								

上記の評価表における業者名は、特定業者以外は匿名

【注：本表は一例である。業務によって適切な項目を記入すること。】

様式 6 (見積方通知) (第 13 条関係)

番 号
平成 年 月 日

住所
商号又は名称
代表者氏名 様

西日本高速道路株式会社
〇〇支社長 〇〇 〇〇 印

見積方通知書

(業務名) 〇〇業務

平成〇年〇月〇日に提出要請を行い、平成〇年〇月〇日を期限として受領した標記業務の技術提案書を評価した結果、貴社から提案のあった技術提案書を最も優れたものとして特定したので、見積方依頼します。

記

- 1 契約条項を示す場所
- 2 現場説明の日時及び場所
イ 日 時 平成 年 月 日 午^前後 時 分
ロ 場 所
- 3 見積書提出の期限、場所及び方法
イ 期 限 平成 年 月 日 午(前・後) 時 分まで
ロ 場 所
ハ 方 法 持参、郵便(書留郵便に限る)又は託送(※1)
※1 託送とは、民間事業者による信書の送達に関する法律(平成14年法律第99号)第2条第6項に規定する一般信書便事業者若しくは同条第9項に規定する特定信書便事業者による同条第2項に規定する信書便で書留郵便と同等のものをいう。
- 4 見積り合せの日時及び場所
イ 日 時 平成 年 月 日 午(前・後) 時 分
ロ 場 所
- 5 その他 見積決定に当たっては、見積書に記載された金額に当該金額の100分の8に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を四捨五入した金額)をもって決定価格とするので、見積者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額を見積書に記載すること。

以 上

様式 7 (非特定理由通知書) (第 14 条関係)

非 特 定 理 由 通 知 書

番 号

平成 年 月 日

住所

商号又は名称

代表者氏名 様

西日本高速道路株式会社

〇〇支社長 〇〇 〇〇 印

先に申請のあった 〇〇業務 業務に係る技術提案書について、審査を行った結果、見積者として特定されませんでしたので通知します。

記

業務名	〇〇業務
非特定理由	

非特定の通知を受けた者は、書面により当職に対して非特定理由の説明を求めることができます。

非特定理由の説明要求の受付窓口について

・受付窓口 西日本高速道路株式会社 〇〇支社 総務企画部 経理課

〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇-〇

TEL 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

・受付期間 平成〇年〇月〇日から平成〇年〇月〇日（土曜日、日曜日及び祝日を除く）の午前 10 時から午後 4 時まで

様式 8 (回答書 (非特定)) (第 16 条関係)

回 答 書

番 号

平成 年 月 日

住所

商号又は名称

代表者氏名 様

西日本高速道路株式会社

〇〇支社長 〇〇 〇〇 印

平成〇年〇月〇日付で、提出された非特定理由に係る説明要求に対して、次のとおり回答します。

1 業務名

〇〇業務

2 非特定理由に係る説明要求内容

「非特定理由通知書」(平成〇年〇月〇日付け〇〇第〇〇号)の説明

3 回答

〇〇〇〇